

平成16年度 行政評価結果の公表

I 行政評価制度について

八潮市では、平成15年度に行政評価制度を導入しました。これは、事務事業の見直し、職員の意識改革を行い、計画的な行政運営を図るとともに、市民の皆さんへの説明責任の役割の一

端を果たすことを目的にしています。
平成16年度の行政評価は、昨年度のものをベースにして、達成目標を設定するなど第1次評価に改善を加えて実施しました。

II 評価の手順

第1次評価

事業を所管する課で事務事業調書および第1次評価票を作成し、それぞれ担当課長が評価します。
事務事業調書には、事業の概要、内容や予算の内訳を記入します。
第1次評価票は、平成17年度に行う事業の事前評価として、**重要度・緊急度・財源度**を総合的に評価するようになっており、これを100点満点の点数制で表します。
また、達成目標として、**①公平性の改善②有効性の改善③効率性の改善④目的妥当性の改善**の中から、その事業に該当すると考えられる改善項目を選択、設定し、目標達成の指標となるようにしています。

第2次評価

第1次評価の結果をもとに、平成17年度事業の事前評価を各部長が全庁的な視点に立ち、下記のA B Cの3つのランクにより評価します。

- A：見直しの必要性や可能性のあるもの(次の5区分に評価)
 - A1：廃止
 - A2：休止
 - A3：終了
 - A4：縮小
 - A5：統合
- B：計画どおり実施する必要性の高いもの
- C：強化して実施する必要性の高いもの

第3次評価

第2次評価の結果を踏まえ、助役・収入役・教育長による行政評価委員会において、平成17年度事業の事前評価の最終評価として行っているものです。
第3次評価は、第2次評価と基本的に同様に、A B Cの3つのランクによる評価を行います。
ただし、平成17年度の新規事業として行政評価の対象となった事業については、前記のA B Cの3つのランクによる評価を行ったうえで、その事業を実施する場合には、A B Cによる表記ではなく“**新**”と表記しています。

III 平成16年度行政評価結果

今年度の行政評価の結果、見直し事業（A評価事業）と評価されたのは83事業でした。これは、全評価対象509事業の16.3パーセントにあたります。
各評価別の集計結果は右の表のとおりです。この結果を踏まえて、平成17年度の予算要求がなされました。

平成16年度 行政評価結果集計表

評価対象事業総数	見直し事業（A評価事業）					継続実施事業 (B評価事業)	強化事業 (C評価事業)	新規事業	
	A1 (廃止)	A2 (休止)	A3 (終了)	A4 (縮小)	A5 (統合)				
509	83(16.3%)	2	29	1	46	5	388(76.2%)	11(2.2%)	27(5.3%)

IV 詳細については・・・

市のホームページでは、評価対象となった全509事業についての評価調書等をご覧いただけます。
また、ホームページに掲載した行政評価について収録したCDを用意していますので、貸し出しをご希望の方はお申し出ください。
さらに、市役所1階の840情報資料コーナーに、行政評価の結果を取りまとめたものを閲覧用として用意しましたので、ご利用ください。

V ご意見をお寄せください

市では、より良い行政サービスを提供するため、行政評価制度の一層の充実を目指しています。そのためには、行政評価制度を絶えず見直し改善していくことが必要であり、引き続き研究・改善を続けていきたいと考えていますので、ご意見等をお寄せください。
Eメール：machizukuri@city.yashio.saitama.jp